

R6 野々市中学校 英語科 CAN-DOリスト 【2年】

2年	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと	Goal (言語活動)	記録に残す評価のための問題
Unit 0		イ 書き手の思い出を知るために、その人が経験したことについて書かれた文章の概要を捉えることができる。	ア お互いの思い出を伝え合うために、経験したことや気持ちなどを整理して、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。	ア 思い出を伝えるために、自分の経験や気持ちなどを整理して、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。	ア 思い出を伝えるために、自分の経験や気持ちなどを整理して、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	春休みにしたことについて、簡単な語句や文を用いてお互いに問答しあう。	
Unit 1			イ 自分が立てた旅行計画について、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	イ 夏休みの旅行計画などを紹介するために、自分が立てた予定について、簡単な語句や文を用いて情報を整理しながら話すことができる。	ア 観光名所の特徴を人に伝えることができるように、簡単な語句や文を用いて情報を整理しながら、名所を紹介する文章を書くことができる。	理想の海外旅行プランを立て、日程について発表し、それについての質問に答える。	自分が立てた旅行日程の発表後、日程に関する質問に答える。(行動観察)
Unit 2	イ どんなどきに何をするかや、何かをする際の条件を知るために、時間の流れなどについて話されるスピーチや対話の概要を捉えることができる。	ウ 料理や食文化の歴史や変化について理解するために、日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えることができる。	イ お互いについてよりよく知るために、自由時間に関することや友達が来たときに紹介したい場所、おすすめのレストランとその理由などについて伝え合うことができる。		イ おすすめのレストランを紹介するために、自分の考えやおすすめの理由について書くことができる。	好きな食べ物やお勧めのレストランについて、その理由を書く。	ALTの先生に自分のおすすめのレストランについて発表し、質問に答える。(パフォーマンステスト)
Unit 3		イ これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考えるために、すべきことなどについて書かれた文章の概要を捉えることができる。	ア お互いの夢を知るために、夢実現のためにしていることなどの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。	イ 自分の将来なりたい仕事や夢、自分の興味があることについて、事実や意見を整理して、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	ウ これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考えるために、すべきことなどについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	自分が興味のあることや将来の夢について発表し、問答に答える。	自分の興味のあることや将来の夢について発表し、質問に答える。(パフォーマンステスト)
SA 1				イ 自分の好きなことや興味のあること、自分の将来の夢について理由とともに話すことができる。	ア 10年後の自分にメッセージを書くことができる。	自分が体験したことや学んだことなどについて、たずねたり伝えたりする。	10年後の自分に向けてメッセージを書く。(プリント)
Unit 4		イ 日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、事実や書き手の気持ちを理解してホームステイの体験談の概要を捉えることができる。	ウ 家でのルールや行動などを知らするために、自分のスケジュールや家や学校のルールについて、する必要のあることやしなければならないことを伝え合うことができる。	ウ 自分の生活や日本のことを知ってもらうために、しなければならないことや経験、習慣やマナーについて話すことができる。	ウ 日本に来る予定の外国人に知ってもらうために、日本の習慣やマナーについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	習慣やマナーについて、たずねたり伝えたりする。	初めて日本にホームステイする外国人に日本の習慣やマナーについて書く。(プリント)
Unit 5	ウ だれもが暮らしやすい社会について考えるために、どのようにしたらよいかなどについて話される内容の概要を捉えることができる。	ウ だれもが暮らしやすい社会について考えるために、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えることができる。		イ だれもが暮らしやすい社会に必要なことを説明するために、ユニバーサルデザインの有用性をふまえて内容を整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。		だれもが暮らしやすい社会していくために必要なことについて説明したり、自分の考えを述べたりする。	だれもが暮らしやすい社会していくために必要なことについて、ユニバーサルデザインの有用性をふまえて自分の考えを発表する。(行動観察)
Unit 6		ウ 身近なトピックを通して、調査や発表の効果的なやり方について考えるために、発表の内容について評価する文章の概要を捉えることができる。	イ 目的地までの行き方を決めるために、複数の交通手段を比べて、簡単な語句や文を用いて意見を伝え合うことができる。		ア 複数のものを比べた結果を伝えるために、自分の気持ちや情報を整理して書くことができる。	身近なことについて、特徴を比較しながら説明する。	身近なことについて比べたことを、自分の気持ちや情報を整理して書く。(プリント)
SA 2				ウ クラスで人気のあるものについて調査し、その結果を聞き手のことを考えてわかりやすく発表することができる。		クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表する。	クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表し、質問に答える。(パフォーマンステスト)
Unit 7	ウ 世界遺産などについて理解するために、話された事実などを整理し、紹介されたことの概要を捉えることができる。	ウ 世界遺産の特徴について知り、その特別な価値について考えるために、そこでできることなどについて、紹介された文章の概要を捉えることができる。			ウ あるものを紹介するために、事実などを整理し、簡単な語句や文を用いて説明を書くことができる。	各地の世界遺産を紹介する。	Which World Heritage site do you want to visit and why? 定期調査(3学期期末テスト)
SA 3			イ ALTの先生に町のおすすめの場所を紹介するために、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。			自分の町のおすすめの場所について説明し、相手からの質問に答える。	ALTの先生に自分の住んでいる市についてのおすすめの場所について発表し、質問に答える。(パフォーマンス・テスト)